

試合No.	D2	大会名		平成27年度 第26回 関東高等学校バスケットボール新人大会										
		期 日		平成28年 2月 7日(日)				会 場		小田原アリーナ				
男子準決勝戦		R	野口 浩正(指)		U1		長谷川 裕(神)			U2		笠島 喜与都(東)		
		チー ム 名					1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計	
		船橋市立船橋(千葉)					16	25	17	14			72	
		土浦日本大学(茨城)					32	25	21	16			94	

船橋市立船橋(千葉)																			
氏 名	スターター	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
増田 修大	*	4	16	0	3	0%	4	11	36%	8	8	100%	0	0	2	1	0	3	4
鈴木 優太		5																	
棕橋 克典		6																	
赤穂 雷太	*	7	20	0	1	0%	9	18	50%	2	3	67%	3	6	0	0	4	3	3
相川 大和	*	8	2	0	1	0%	1	2	50%	0	0		1	2	0	0	4	0	2
富澤 春輝		9																	
滝田 啓人		10																	
畠山 功		11																	
保泉 遼	*	12	15	2	6	33%	4	8	50%	1	2	50%	1	2	2	1	0	6	2
野崎 由之	*	13	17	3	11	27%	4	8	50%	0	0		1	7	0	0	0	1	3
庄司 理宇		14	2	0	0		1	3	33%	0	0		1	1	0	0	0	0	0
野村 拓真		15																	
前田 悟司		16	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
後藤 恵梧		17																	
長谷川 翼		18																	
コーチ	近藤 義行																		
合計			72	5	22	23%	23	50	46%	11	13	85%	7	18	4	2	8	14	15

土浦日本大学(茨城)																			
氏名	スターター	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
菅原 暉	*	4	20	2	6	33%	6	12	50%	2	2	100%	3	1	6	1	0	1	1
杉本 天昇	*	5	34	5	18	28%	6	13	46%	7	7	100%	1	8	0	2	0	2	1
土肥 シヤヒン	*	6	2	0	0		0	4	0%	2	2	100%	1	1	1	1	1	0	2
高松 駿斗		7	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	1	0	0	0
高橋 優人		8	2	0	0		1	2	50%	0	0		1	1	1	0	0	0	1
大久保 海斗		9	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	1	1	0	0	0	2
高原 晟也	*	10	24	4	10	40%	4	9	44%	4	4	100%	4	6	2	7	0	2	3
佐藤 称央		11																	
下山 武人		12																	
宮澤 亘		13																	
新山 航希		14																	
倪 磊	*	15	10	0	0		5	6	83%	0	0		2	4	0	1	1	3	0
坂本 大悟		16																	
小針 裕弥		17																	
山本 純也		18																	
コーチ	佐藤 豊																		
合 計			94	11	34	32%	23	49	47%	15	15	100%	12	23	11	13	2	8	10

戦評

1P 市立船橋はゾーンディフェンス、土浦日大はマンツーマンディフェンスでスタート。両チームともインサイド、アウトサイド共にバランス良く攻撃を積み重ねる。中盤から終盤にかけて土浦日大は厳しいディフェンスから一気に流れを掴む。オフェンスでも㊸の3ptsなどで点数を積み重ね、土浦日大32－16市立船橋で終了。
2P 序盤、土浦日大はこのドリオドもディフェンスの手を緩めず、厳しいディフェンスを続けて市立船橋はなかなか得点できない。攻撃面でも土浦日大は㊵のドライブ、3ptsを中心に得点を積み重ね、一時20点以上のリードを許す。終盤は市立船橋も㊸、㊹の3pts、㊶のインサイドプレーなどで追いつき、土浦日大57－41市立船橋で前半を終えた。
3P 序盤から市立船橋が厳しいマンツーマンディフェンス、積極的なオフェンスリバウンドから流れを掴みにいく。それに対して土浦日大も相手の厳しいディフェンスにひるまずにドライブからファウルをもらいフリースローなどで着実に点数を重ねて流れを簡単に渡さない。終盤まで一進一退の攻防が続き、土浦日大78－58市立船橋で3Pを終えた。
4P 序盤から両チームとも厳しいディフェンスを続け、お互いに流れを渡さない。そんな中、土浦日大は㊵の3ptsや1on1などで点数を積み重ねて引き離しにかかる。市立船橋も積極的なオフェンスリバウンドや㊴、㊶のシュートであきらめずに食らいつつが、最後は点差を使ってうまくゲームをコントロールした土浦日大が94－72で決勝に駒を進めた。